

条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公 告 日	令和4年7月5日	
工事番号	下第33号	
工 種	土木	
工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 石王丸地区管布設その4工事	
施工場所	小矢部市 石王丸 地内	
工事完成期限	令和4年10月28日	
工事概要	延長 62.00m 管布設延長（開削工法 リブ付硬質塩ビ管 φ150）61.40m 小口径マンホール 1箇所 付帯工 一式	
予定価格	4,835,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除く)	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は 営業者の所在地	・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価 値	・令和3・4年度小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の 土木工事において、B等級、C等級又はD等級に登録されている者
	その他	・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第3条
入札方法	期間入札	
入札書の提出方法	持参又は郵送	
入札書の提出期間	令和4年7月8日 から 令和4年7月15日 まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着	
入札書の提出先	総務部財政課	
開札日時	令和4年7月20日 9時24分	
開札場所	小矢部市役所 講堂（4階）	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第7条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」―「入札案内・資格申請」に掲載 する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間	令和4年7月13日	
質問に対する回答期限	令和4年7月15日	

工 種	下水道工事(2)	工 事 番 号	下 第 33 号	設計年月日	令和4年 6月
工 事 箇 所	小矢部市 石王丸 地内				
令和 4 年度					
小矢部市特定環境保全公共下水道					
石王丸地区管布設その4工事					
小 矢 部 市					
建設リサイクル法対象工事					
請 負 金 額		工 期			

< 理 由 >

本工事は、汚水管の整備を図り、民生の安定と生活基盤の強化に寄与するものである。

< 概 要 >

○延 長	6 2 . 0 0 m
○管布設延長	6 1 . 4 0 m
開削工法 リブ付硬質塩ビ管 φ150	6 1 . 4 0 m
○小口径マンホール	1 箇所
○附 帯 工	1 式

特記仕様書

工事名：小矢部市特定環境保全公共下水道 石王丸地区管布設その４工事

（一般関係）

第１条 一般

この特記仕様書は、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和３年１０月」第１編共通編 1-1-1-2 の第６項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

第２条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- １ 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - ① 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - ② 工事の全部の施工を一時中止している期間
 - ③ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工事製作のみが行われる期間
 - ④ 上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- ２ 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第３条 工事材料の品質証明資料の提出、段階確認

品質を証明する資料を事前提出し、監督員の段階確認を受けて使用する材料は下記のとおりとする。なお、JIS マーク表示品、富山県コンクリート製品協会認定マーク表示品については、マーク表示状態の写真撮影にすることとし、品質証明資料の提出及び段階確認は省略してもよい。

対象材料 リブ付き硬質塩化ビニール管
各種継手類
塩ビ製マンホール各種部材
マンホール蓋

第４条 アスファルト混合物

- １ 受注者は、本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- ２ 受注者は、上記により難しいときは監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用してもよい。

第５条 コンクリート配合

使用目的別の配合緒元は次表のとおりとする。

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の 最大寸法(mm)	W/C (%)	C (kg/mm ³)	セメントの種類	使用目的
1	18	8	40	65以下		B・B	インバートコンクリート

第６条 コンクリートの水セメント比

コンクリートの水セメント比は第６条コンクリート配合を遵守すること。指定した呼び強度に対して、セメント比が確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。

第7条 低入札となった場合における技術者の増員等

- 1 入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した業者が受注者となった場合における技術者の配置については、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定めるものとする。
 - (1) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられる工事の場合
専任配置が義務付けられている技術者とは別に、同法の規定により監理技術者の配置が義務付けられる工事にあつては監理技術者の資格を有する者を、それ以外の工事にあつては主任技術者になり得る資格を有する者を1人、専任にて配置するものとする。この場合において、これらの工事に配置する技術者は、受注者と3ヶ月以上の雇用関係がある者に限る。
 - (2) 建設業法の規定により技術者の専任配置が義務付けられていない工事の場合
同法の規定により配置が義務付けられている技術者を専任にて配置するものとする。
- 2 1の(1)により別に配置される技術者は、監理技術者を補助し、監理技術者と同様の職務を行うものとする。

第8条 施工体制の点検を強化する工事

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、受注者は工事施工前に、段階確認及び中間検査において発注者が強化するとする事項を監督員に確認しなければならない。

第9条 低入札となった場合における品質管理の試験頻度

入札の結果、調査基準価格に満たない価格をもって入札した者が受注者となった場合は、富山県土木工事施工管理基準における品質管理基準（一般土木工事品質管理基準）の試験基準欄及び指摘事項欄並びに本特記仕様書の品質管理に関する条項に定める施工に関する試験頻度を2倍とする。

第10条 路盤工（人力施工）

受注者は、路盤の敷均しにあたり、材料の分離に注意し、一層の仕上り厚が15cmを越えないように締固めなければならない。

（工程関係）

第11条 工程関係

- 1 本工事において、地元住民の交通事情、農繁期における農耕車両の影響など必要に応じて、地元などと工事期間や施工方法について調整を行い、その結果を反映させた施工方法、工程等とすること。
- 2 工事着手前に地下埋設物等の支障物件について調査し監督員に報告すること。なお、工事に支障がある場合は施工方法、工程等について別途発注者と受注者で協議する。
- 3 工事施工に際しては、予想される地下埋設物の管理者等と現地立会のうえ、当該物件の位置、深さを確認し、保安対策について十分打合せをし、事故の発生を防止すること。

（公害対策関係）

第12条 公害対策

工事施工に伴い既設構造物に影響を及ぼす恐れがある場合は監督員と協議し、関係者立会のうえ、事前調査を行い、着工前の状況を写真等で記録すること。

（安全対策関係）

第 13 条 工事現場における表示施設（工事看板）

平成 24 年 6 月 6 日付けの「工事現場における標示施設等の設置基準(案)」の運用について（上下水道課長通知）に基づくこと。

第 14 条 道路使用許可申請、通行制限許可申請

- 1 道路交通法第 77 条に基づく道路使用許可申請および道路法第 46 条に基づく小矢部市管理道路の通行制限許可申請については受注者が申請すること。

（工事用道路関係）

第 15 条 工事用道路関係

運搬路に使用した、既設道路の舗装等の補修が必要となった場合は監督員と協議し、補修しなければならない。

（仮設備関係）

第 16 条 管路土留工

本工事では掘削深 1.5m 以上となる区間において、任意仮設として土留工を設置することとしている。したがって、計上している工法と異なった施工をしても、引取対象物が変わらなければ設計変更の対象とはしないが、掘削深が変更になる等、施工条件が変更になった場合は監督員と協議のうえ変更できるものとする。

工法：たて込み簡易土留工法

使用土留：H=H=2.5m

第 17 条 水替工

本工事の管路工においては、任意仮設としてポンプによる水替工を予定しており、下記の条件を想定している。本条件により難しいときは監督員と協議のうえ変更できるものとする。

排水方法：作業時排水

ポンプ基数：1 台

ポンプ規格：口径 50mm 0.4KW

（建設発生土・建設副産物関係）

第 18 条 建設発生土

建設発生土については、一部埋戻しに流用するものとし、その他は片道運搬距離 5.5km の小矢部市安楽寺地内の公共残土仮置場へ搬出するものとする。なお、受注者の明示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、施設の受入れが困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第 19 条 建設副産物

- 1 本工事は建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（以下、建設リサイクル法という）の対象建設工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 受注者は、建設リサイクル法 12 条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。
 - ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
 - ・新築工事等である場合は、使用する特定資材の種類
 - ・工事着手時期及び工程の概要
 - ・分別解体の概要

・解体工事である場合は、解体する建築物等に建設資材の量の見込み

- 3 本工事における特定資材の再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

1) 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体の方法 (解体工事のみ)
	① 仮設	仮設工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	② 土工	土工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	③ 基礎	基礎工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④ 本体構造	本体構造の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤ 本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥ その他	その他の工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用

2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び処理量

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	-m3
アスファルト塊	11m3
建設発生木材	- t

コンクリート塊は、径 30cm 程度に破砕するものとする。

- 4 受注者は、特定建設資材の分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面にて記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）」（平成 14 年 6 月）に定めた様式 1、「再生資源利用計画書（実施書）」及び様式 2「再生資源利用促進計画書（実施書）」を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

- 5 受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を保管しておくこと。監督員からの請求があれば速やかにその写しを提示するものとする。運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

第 20 条 再生材の利用

下表の基礎砕石には再生砕石を使用するものとする。品質については、下表の資材は、「コンクリート副産物の再生利用に関する用途品質基準」に基づくものとする。なお、再生砕石の入手が困難な場合は、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工 種	品 種	使用箇所
管布設工	RC-40	管路基礎

舗装工	RC-40	下層路盤
-----	-------	------

第 21 条 舗装切断作業時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械等により回収し、適正に処理すること。当該排水の処理に関し、排水量に変更が生じた場合、受注者は排水量等を取りまとめの上、監督員と協議を行い契約変更の対象とする。

(その他)

第 22 条 1 日未満で完了する作業の積算

- 1 「1 日未満で完了する作業の積算」（以下、一日未満積算基準と言う。）は、変更積算のみに適用する。
- 2 受注者は、施工パッケージ型積算と実際の施工にかかった費用に乖離があった場合に、1 日未満積算基準の適用について協議の発議を行うことができる。
- 3 同一作業員の作業が他行種の作業との組み合わせで 1 日以上作業となる場合には、1 日未満積算基準は適用しない。
- 4 受注者は、協議に当たって、1 日未満積算基準に該当することを示す書面その他協議に必要となる根拠資料として日報（施工内容・施工数量・作業時間を記入したもの）と実際の費用がわかる資料等を監督員に提出すること。実際の費用がわかる資料（見積書、契約書、請求書等）により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1 日未満積算基準は適用しない。
- 5 受注者の責によらず、交通等の制約により日々の作業量が制約される場合、別途考慮できるものとする。

第 23 条 工事写真の撮影

受注者は土木工事共通仕様書(富山県土木部)記載の富山県土木工事写真撮影要領および下水道土木工事必携（案）（日本下水道協会）により工事の施工状況が判明する写真を撮影すること。

第 24 条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	0002 上下水道課 実施設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 07 砺波地区 0-04.06.15(0)		
諸経費体系	1 公共		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 労務費補正 電力区分 施工地域区分 寒冷地区分 緊急工事区分 契約保証区分 現場環境改善費 週休2日工事補正 消費税率 (%)	40 18 下水道 (2) 01 割増なし 02 臨時低圧電力 12 補正無し 01 補正なし 00 通常 01 金銭的保証 00 計上しない 00 計上しない 10		

本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
管路							Y1A01
管きょ工(開削)〈管径150mm〉							Y2A0101
管路土工							Y3A010101
管路掘削							Y4A01010101
	バックホウ床掘 土砂 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満			式			SP2010 0 A=1, B=2, C=1, D=1 施工 第0-0001号表
	機械掘削 (バックホウ) バックホウ クレーン1次排対	56	m3				S6801 0 A=4, B=1 施工 第0-0002号表
管路埋戻		71	m3				Y4A01010102
	機械投入埋戻工 (流用土路体) 流用土			式			S6807 0 A=4, B=4 施工 第0-0003号表
		26	m3				

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械投入埋戻工（碎石路床） 再生碎石 R C - 40						S6807 0 A=4, B=2, C=1.2
	32	m3				施工 第0-0005号表
発生土処理						Y4A01010103
			式			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)						SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, I=7
	98	m3				施工 第0-0006号表
処分費等						#0044 A=1, B=1, C=4
公共用残土仮置場（搬入）安楽寺						TST01 0
	98	m3				
管布設工						Y3A010102
リブ付硬質塩化ビニル管						Y4A01010216
			式			
リブ付硬質塩化ビニル管設置工 市場単価方式 呼び径 150mm						S6992 0 A=1, B=1, C=1, D=1
	61	m				施工 第0-0007号表
継手類						Y4A01010211
			式			

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
リブ管用マンホール用可とう継手 φ150 PRP φ150 拡張バンドタイプ						T94140 0
	1		個			
管基礎工						Y3A010103
碎石基礎						Y4A01010302
			式			
碎石基礎工 市場単価方式 機械施工						S6994 0 A=2, B=1, C=1, D=1
	20		m3			施工 第0-0008号表
再生碎石 RC-40						T4090 0
	24		m3			
管路土留工						Y3A010105
たて込み簡易土留 (H=2.5m)						Y4A01010502
			式			
たて込み簡易土留 建込工 H=2.5m						S6821 0 A=2.5
	62		m			施工 第0-0009号表
たて込み簡易土留 引抜工 H=2.5m						S6822 0 A=2.5, B=0
	62		m			施工 第0-0010号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
たて込み簡易土留賃料 H=2.5m						W0001
	1		式			
開削水替工						Y3A010109
開削水替						Y4A01010901
			式			
ポンプ運転工 50mm×1～2 口径50mm*1 揚程5m 作業時排水 発動発電機			日			V0201 0 施工 第0-0011号表
ポンプ据付撤去工 1～2台						V0200 0
	1		現場			施工 第0-0012号表
マンホール工						Y2A0105
組立マンホール工						Y3A010502
組立1号マンホール						Y4A01050202
			式			
マンホール設置工（底部工） マンホール設置済 インバートのみ						S6871 0 A=0, C=0.173, D=1, E=0.713, F=0.02, G=2, H=1
	1		箇所			施工 第0-0013号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
1号マンホール現場削孔費 PRP φ 150 PRP φ 150						TG3003 0
	1		箇所			
小型マンホール工						Y3A010503
小型マンホール（塩化ビニル製）						Y4A01050301
			式			
小型マンホール工（塩化ビニル製） 起点および中間形式 本管径150mmおよび200mm						S6986 0 A=1, B=2, C=1, D=2, E=1, F=1, G=1, H=2
	1		箇所			施工 第0-0017号表
小口径マンホール蓋 T-25(除雪対応) φ 300用 保護蓋（除雪対応型）T-25 台座含む						T14260 0
	1		組			
リブ本管自在継手 φ 150 φ 150						T94260 0
	1		個			
付帯工						Y2A0109
舗装撤去工						Y3A010901
舗装版切断						Y4A01090101
			式			

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版						SP4028 0 A=1, B=1, E=1
	186	m				施工 第0-0018号表
舗装版破碎						Y4A01090102
			式			
舗装版直接掘削・積込工 アスファルト舗装 アスファルト舗装版 障害等 無し						SP4027 0 A=1, B=1, C=1, D=4, F=1
	217	m2				施工 第0-0019号表
殻運搬処理						Y4A01090104
			式			
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)						SP2081 0 A=3, B=3, C=1, J=2
	11	m3				施工 第0-0020号表
As舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬						S5099 0 A=1, B=0.05, C=186, E=14, F=1, G=1
	1	式				施工 第0-0021号表
処分費等						#0044 A=1, B=1, C=4
アスファルト廃材処理費						TAK39 0
	11	m3				
As舗装切断排水						TAC09 0
	0.3	t				

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装復旧工(旧L交通)						Y3A010903
不陸整正						Y4A01090301
不陸整正 補足材料 無し			式			SP4001 0 A=1
	158	m2				施工 第0-0022号表
下層路盤						Y4A01090302
			式			
路盤工(人力施工) 路盤厚20cm 車道						S4015 0 A=2, B=20, C=5
	59	m2				施工 第0-0023号表
上層路盤						Y4A01090303
			式			
路盤工(人力施工) 路盤厚15cm 車道						S4015 0 A=2, B=15, C=4
	59	m2				施工 第0-0024号表
表層						Y4A01090305
			式			
表層(車道・路肩部) 1層当たり平均仕上り厚50mm						SP4007 0 A=4, B=50, C=1, D=2, E=5, G=1
	217	m2				施工 第0-0025号表

小 矢 部

本工事費内訳表

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費							
共通仮設費 (率分)							
				式			
共通仮設費計							
純工事費							
現場管理費							
				式			
現場管理費計							
工事原価							
一般管理費等							
				式			
工事価格							

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
消費税等相当額							
				式			
請負対象工事費							
工事価格計							
消費税等相当額計							
				式			
請負対象工事費計							

SP2010

施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号表

[名 称] バックホウ床掘			1 m3 当り		
[規格1] 土砂			[規格2] 施工方法 平均施工幅1m以上2m未満		
機械構成比： 22.31%			標準単価： 255.59		
労務構成比： 63.16%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 14.53%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料 クローラ型 [後方超小旋回型] 山積 0.45m3(	22.31%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 [後方超小旋回型] 山積0.45m3 (平積0.35m3)		T7255
特殊運転手	63.16%		運転手 (特殊) 東京単価		R2002
軽油 (パトロール)	14.53%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式 無し			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害 無し		

S6801

施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号表

頁0-0012

[名 称] 機械掘削 (バックホウ)						1	m3	当り
[規格 1] バックホウ		クレーン1次排対		[規格 2]				
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
土木一般世話役 一般施工			人					R2008
普通作業員			人					R2006 補助的作業(床均し等)
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排対 (機-1)			時間					S1320
諸雑費	1		式					#90
1m3当り			m3					+00
＊ ＊単位当り ＊ ＊	1		m3					
A=4 バックホウ				B=1	岩石補正なし			

小 矢 部

S6807

施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号表

頁0-0013

[名 称] 機械投入埋戻工（流用土路体）			100			m3	当り
[規格1] 流用土			[規格2]				
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
土木一般世話役 一般施工			人			R2008	
普通作業員			人			R2006 バックホウ投入補助+タンパ締固補助	
バックホウ運転（クレーン機能付） 1次基準排対 （機－1）			時間			S1320	
タンパ締固め	100.00		m3			SP2015	施工 第0-0004号表
諸雑費	1		式			#90	
合計	100		m3				
単位当り	1		m3				
A=4 バックホウ				B=4 発生土			

小 矢 部

SP2015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号表

頁0-0014

[名 称] タンパ締固め			[規格 1]			[規格 2]			1	m3	当り			
機械構成比： 1.37%			労務構成比： 97.25%			材料構成比： 1.38%			市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 1,422.1		
代 表 機 労 材 規 格			構 成 比		単 価		代 表 機 労 材 規 格(東京地区)			単 価(東京地区)		備 考		
タンパ賃料			1.37%				タンパ及びランマ 東京単価 質量60～80kg					T7285		
特殊作業員			51.90%				特殊作業員 東京単価					R2005		
普通作業員			45.35%				普通作業員 東京単価					R2006		
ガソリン JIS2号レギュラ			1.38%				ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド					T3004		
積算単価							積算単価					EP001		

小 矢 部

S6807

施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号表

頁0-0015

[名 称] 機械投入埋戻工 (碎石路床)			100			m3	当り
[規格1] 再生碎石 RC-40			[規格2]				
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考		
土木一般世話役 一般施工		人			R2008		
普通作業員		人			R2006 バックホウ投入補助+タンパ締固補助		
再生碎石 RC-40	120.00	m3			T4090 埋戻し用		
バックホウ運転 (クレーン機能付) 1次基準排対 (機-1)		時間			S1320		
タンパ締固め	100.00	m3			SP2015 施工 第0-0004号表		
諸雑費	1	式			#90		
合計	100	m3					
単位当り	1	m3					
A=4 バックホウ C=1.2 土量変化率			B=2 再生碎石 RC-40				

小 矢 部

SP2002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号表

[名 称] 土砂等運搬 [規格1] 標準 機械構成比： 47.38% 労務構成比： 37.64% 材料構成比： 14.98%			[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,281.6		
代 表 機 労 材 規 格			代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		
ダンプトラック			ダンプトラック		
47.38%					
一般運転手			運転手（一般） 東京単価		
37.64%					
軽油 (パトロール)			軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		
14.98%					
積算単価			積算単価		
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) I=7 6.0km以下			B=3 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間 無し		

施 工 内 訳 表

[名 称] リブ付硬質塩化ビニル管設置工					
[規格1] 市場単価方式					
[規格2] 呼び径 150mm					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
リブ付硬質塩化ビニル管設置工 呼び径 150mm	1.00	m			TH870
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	m			
A=1 呼び径 150mm C=1 時間的制約無			B=1 20m以上 D=1 標準（昼間）		

S6994

施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号表

頁0-0018

[illegible]

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] たて込み簡易土留 建込工						10	m	当り
[規格1] H=2.5m						[規格2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
バックホウ運転 2次基準排対 (機-1)			時間					S1320
土木一般世話役 一般施工			人					R2008
特殊作業員			人					R2005
普通作業員			人					R2006
合計	10		m					
単位当り	1		m					
A=2.5 掘削深 (m)								

S6822

施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号表

頁0-0020

[名 称] たて込み簡易土留 引抜工			10 m 当り		
[規格 1] H=2.5m			[規格 2]		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラッククレーン賃料		日			S5326
土木一般世話役 一般施工		人			R2008
特殊作業員		人			R2005
普通作業員		人			R2006
諸雑費	1	式			#90
合計	10	m			
単位当り	1	m			
A=2.5 掘削深 (m)			B=0 クレーン賃料補正係数		

小 矢 部

V0201

施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号表

頁0-0021

[名 称] ポンプ運転工 50mm×1～2					
[規格1] 口径50mm*1 揚程5m 作業時排水			[規格2] 発動発電機		
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			R2005
普通作業員		人			R2006
工事用水中ポンプ損料 口径50mm 機械損料表P6-5 (13' 欄)		日			TP0001
発動発電機損料 ガソリンエンジン駆動3kVA 機械損料表 P6-10 (13' 欄)		日			TP0002
諸雑費		%			#09 発動発動発電機燃及び吐出配管・水槽損料等
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	日			

小 矢 部

V0200

施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号表

頁0-0022

[illegible]

小 矢 部

S6871

施 工 内 訳 表

施工 第0-0013号表

頁0-0023

[名 称] マンホール設置工 (底部工)						1	箇所	当り
[規格1] マンホール設置済 インバートのみ			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設	0.17		m3					SP2082 施工 第0-0014号表
モルタル上塗り	0.71		m2					S6841 施工 第0-0015号表
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		箇所					
A=0 砕石基礎数量 (m3／箇所)				C=0.173	インバートコンクリート数量 (m3／箇所)			
D=1 一般養生				E=0.713	モルタル上塗り数量 (m2／箇所)			
F=0.02 モルタル量 (m3／m2)				G=2	普通			
H=1 生コン小型車割増なし								

施 工 内 訳 表

SP2082

施工 第0-0014号表

頁0-0024

[名 称] コンクリート			[規格 2] 人力打設			1	m3	当り
[規格 1] 無筋・鉄筋構造物			[規格 2] 人力打設					
機械構成比： 0.00%			市場単価構成比： 0.00%			標準単価： 23,052		
労務構成比： 31.75%			材料構成比： 68.25%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単 価(東京地区)	備 考	
普通作業員		15.01%		普通作業員 東京単価			R2006	
特殊作業員		8.43%		特殊作業員 東京単価			R2005	
土木一般世話役 一般施工		6.10%		土木一般世話役 東京単価			R2008	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
生コンクリート 18－ 8－40 W/C≤65%		68.25%		生コンクリート 東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%			T4014	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1 無筋・鉄筋構造物				B=4 人力打設				
C=23 18－ 8－40 W/C≤65%				E=2 一般養生				
G=2 現場内小運搬 無し				L=1 生コン小型車割増なし				

小 矢 部

S6841

施 工 内 訳 表

施工 第0-0015号表

頁0-0025

[名 称] モルタル上塗り		1		m2		当り
[規格1]		[規格2]				
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
モルタル練 混合比 1 : 2	0.02	m3			SP2083	施工 第0-0016号表
左官		人			R2038	
普通作業員		人			R2006	
諸雑費	1	式			#90	
＊ ＊単位当り＊ ＊	1	m2				
A=0.02 モルタル量 (m3／m2) C=1 普通			B=2 1 : 2			

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP2083

施工 第0-0016号表

頁0-0026

[名 称] モルタル練			[規格 2]		
[規格 1] 混合比 1 : 2			標準単価 : 45,040		
機械構成比 : 0.00%			標準単価 : 45,040		
労務構成比 : 62.07%			標準単価 : 45,040		
材料構成比 : 37.93%			標準単価 : 45,040		
市場単価構成比 : 0.00%			標準単価 : 45,040		
代表機労材規格			代表機労材規格(東京地区)		
構成比			単価(東京地区)		
単 価			備 考		
普通作業員			普通作業員		
62.07%			東京単価		
セメント(普通ポルトランド)			セメント		
袋物 JISR-5210			東京単価		
28.13%			高炉B 25kg袋入		
砂			砂		
(細目・荒目)			東京単価		
9.80%			細目(洗い)		
積算単価			積算単価		
EP001					
A=1 普通			B=2 1 : 2		

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] 小型マンホール工 (塩化ビニル製)			1			箇所	当り
[規格1] 起点および中間形式			[規格2] 本管径150mmおよび200mm				
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備	考
小型マンホール工 深さ3.5m以下 本管径150および200	1.00		箇所			TH293	
小型マンホール設置工 加算額 鋳鉄製防護蓋設置費	1.00		箇所			TH299	
＊ ＊単位当り＊ ＊	1		箇所				
A=1 起点および中間形式 C=1 本管径150mmおよび200mm E=1 時間的制約無				B=2 2m超～3.5m以下 D=2 5箇所未満 F=1 標準 (昼間)			
G=1 鋳鉄製防護蓋を設置する				H=2 起点落差形式(KDR)を設置しない			

施 工 内 訳 表

SP4028

施工 第0-0018号表

[名 称] 舗装版切断 アスファルト舗装版			[規格 2]		
[規格 1] アスファルト舗装版			1 m 当り		
機械構成比： 6.24%			標準単価： 562.41		
労務構成比： 54.57%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 39.19%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ	4.22%		コンクリートカッタ		M2002
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.07%		特殊作業員 東京単価		R2005
土木一般世話役 一般施工	9.53%		土木一般世話役 東京単価		R2008
普通作業員	8.29%		普通作業員 東京単価		R2006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ダイヤモンドブレード 径56cm	36.35%		コンクリートカッタ (ブレード) 東京単価 径22インチ		T3663
ガソリン JIS2号レギュラ	1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T3004
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用		B=1 15cm以下		

施 工 内 訳 表

SP4027

施工 第0-0019号表

[名 称] 舗装版直接掘削・積込工 アスファルト舗装			1 m2 当り		
[規格1] アスファルト舗装版			[規格2] 障害等 無し		
機械構成比： 9.68%			標準単価： 167.88		
労務構成比： 82.20%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 8.12%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ賃料	9.68%		バックホウ（クローラ型） 東京単価 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）		T7275
土木一般世話役 一般施工	28.85%		土木一般世話役 東京単価		R2008
特殊運転手	28.25%		運転手（特殊） 東京単価		R2002
普通作業員	25.10%		普通作業員 東京単価		R2006
軽油 (パトロール)	8.12%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策 不要 F=1 積込作業 有り			B=1 障害等 無し D=4 15cm以下		

施 工 内 訳 表

[名 称] 殻運搬			1 m3 当り		
[規格 1] 舗装版破碎			[規格 2] 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下)		
機械構成比: 47.38%			標準単価: 1,874.3		
労務構成比: 37.64%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 14.98%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単 価(東京地区)
ダンプトラック		47.38%		ダンプトラック	M1450
一般運転手		37.64%		運転手 (一般) 東京単価	R2015
軽油 (パトロール)		14.98%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油	T3002
積算単価				積算単価	EP001
A=3 C=1	舗装版破碎 DID区間 無し			B=3 J=2	機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) 1.5km以下

施 工 内 訳 表

[名 称] As舗装切断排水運搬費					
[規格1] 2tダンプトラック運搬					
[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 (機-22)		日			S1032
単位当り	1	式			
A=1 当初 C=186 舗装版切断延長 1 (m) F=1 DID区間なし			B=0.05 アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) E=14 片道運搬距離 L (km) G=1 良好		

施 工 内 訳 表

SP4001

施工 第0-0022号表

頁0-0032

[名 称] 不陸整正			[規格2]		
[規格1] 補足材料 無し					
機械構成比： 25.67%			標準単価： 112.53		
労務構成比： 67.46%			1 m2 当り		
材料構成比： 6.87%			市場単価構成比： 0.00%		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ	12.66%		モータグレーダ		MHH601
マカダムローラ	9.81%		マカダムローラ		MHH705
タイヤローラ賃料	3.20%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20 t		T7390
特殊運転手	42.61%		運転手(特殊) 東京単価		R2002
特殊作業員	13.11%		特殊作業員 東京単価		R2005
普通作業員	9.55%		普通作業員 東京単価		R2006
土木一般世話役 一般施工	2.19%		土木一般世話役 東京単価		R2008
軽油 (パトロール)	6.87%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油		T3002
積算単価			積算単価		EP001
A=1 補足材料 無し					

小 矢 部

施 工 内 訳 表

[名 称] 路盤工 (人力施工)						100	m2	当り
[規格1] 路盤厚20cm						[規格2] 車道		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
普通作業員			人					R2006
再生砕石 RC-40	25.40		m3					T4090
タンパ運転 (機-23)			日					S1235
諸雑費	1		式					#90
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=2 車道 C=5 再生砕石 RC-40				B=20	仕上り厚 (cm)			

S4015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0024号表

頁0-0034

[名 称] 路盤工 (人力施工)						100	m2	当り
[規格1] 路盤厚15cm						[規格2] 車道		
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
普通作業員			人					R2006
粒調碎石 M40	19.05		m3					T4051
タンパ運転 (機-23)			日					S1235
諸雑費	1		式					#90
合計	100		m2					
単位当り	1		m2					
A=2 車道 C=4 粒調碎石 M-40				B=15	仕上り厚 (cm)			

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0025号表

[名 称] 表層(車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格1] 1層当り平均仕上り厚50mm			[規格2]		
機械構成比: 1.58%			標準単価: 1,527.8		
労務構成比: 10.02%			市場単価構成比: 0.00%		
材料構成比: 88.40%					
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	1.02%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		T7249
ロードローラ 質量10～12t	0.16%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 質量10t		T7300
タイヤローラ賃料	0.16%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20t		T7390
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.67%		普通作業員 東京単価		R2006
特殊作業員	2.09%		特殊作業員 東京単価		R2005
特殊運転手	2.04%		運転手(特殊) 東京単価		R2002
土木一般世話役 一般施工	0.69%		土木一般世話役 東京単価		R2008
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	80.30%		アスファルト混合物 東京単価 密粒度AS混合物(20) 平均仕上がり厚 50mm		T3926
アスファルト乳剤 PK-3	7.54%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T3019

施 工 内 訳 表

SP4007

施工 第0-0025号表

[名 称] 表層 (車道・路肩部)			1 m2 当り		
[規格 1] 1層当り平均仕上り厚50mm			[規格 2]		
機械構成比： 1.58%			標準単価： 1,527.8		
労務構成比： 10.02%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 88.40%					
代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)
軽油 (パトロール)		0.48%		軽油 東京単価 1. 2号 パトロール給油	T3002
その他 (材料)				その他 (材料)	EZ009
積算単価				積算単価	EP001
A=4	3.0m超			B=50	1層当り平均仕上り厚 (mm)
C=1	密粒度アスファルト混合物			D=2	プライムコート PK-3
E=5	密粒度 AC 20FA			G=1	全ての費用

機 労 材 集 計 表

頁0-0037

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	K2541	198			タイヤ損耗費及び修理費	消耗品費
2	M1021	191			ダンプトラック	運搬機械等損料
3	M1232	193			ランマ	路盤舗装等損料
4	MH140	190			バックホウ	掘削積込機損料
5	MHH107	190			バックホウ	掘削積込機損料
6	R2002	18			特殊運転手	特殊運転手
7	R2005	11			特殊作業員	特殊作業員
8	R2006	12			普通作業員	普通作業員
9	R2008	25			土木一般世話役	一般土木世話役
10	R2015	19			一般運転手	一般運転手
11	R2038	31			左官	左官工
12	T3002	66			軽油	軽油
13	T3004	65			ガソリン	ガソリン
14	T4051	53		11.2395	粒調碎石	粒度調整碎石
15	T4090	52		77.386	再生碎石	クラッシュラン
16	T7041	44			トラッククレーン賃料	建設機械賃料
17	TAC09	189		0.3	As舗装切断排水	投棄料
18	TAK39	189		11	アスファルト廃材処理費	投棄料
19	TH293	999		1	小型マンホール工 深さ3.5m以下	その他
20	TH299	999		1	小型マンホール設置工 加算額	その他
21	TH870	200		61	リブ付硬質塩化ビニル管設置工	
22	TH878	200		20	碎石基礎設置	
23	TST01	189		98	公共用残土仮置場（搬入）	投棄料
24	WXXXX	966				
25	WXXXX	968				

小 矢 部

参考様式

工 事 数 量 総 括 表

工種(レベル2)	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
種別(レベル3)						
細別(レベル4)						
施工名称						
管きょ工(開削, 管径150mm)		式				
管路土工		式				
管路掘削		式				
バックホウ床掘	土砂, 平均施工幅1m以上2m未満	m3		56		
機械掘削工	BH0.45m ³	m3		71		
管路埋戻		式				
機械投入埋戻工(流用土路体)	流用土	m3		26		
機械投入埋戻工(砕石路床)	再生砕石RC-40	m3		32		
発生土処理		式				
土砂等運搬	標準, 土砂	m3		98		5.5km
公共残土仮置場(搬入)	小矢部市 安楽寺	m3		98		
管布設工		式				
リブ付硬質塩化ビニル管		式				
リブ付硬質塩化ビニル管設置工	φ150	m		61		
継手類		式				
リブゴム可とうマンホール継手	PRPφ150 拡張バンドタイプ	個		1		
管基礎工		式				
砕石基礎		式				
砕石基礎工	機械施工 再生砕石RC-40	m3		20		
再生砕石	RC-40	m3		24		
管路土留工		式				
たて込み簡易土留(H=2.5m)		式				
たて込み簡易土留 建込工	H=2.5m	m		62		
たて込み簡易土留 引抜工	H=2.5m	m		62		
たて込み簡易土留 賃料	H=2.5m	式		1		
開削水替工		式				
開削水替		式				
ポンプ運転工(50mm×1)	口径50mm×1, 作業時排水	日		3		
据付・撤去工	1台	現場		1		
マンホール工		式				
組立マンホール工		式				
組立1号マンホール		式				
マンホール設置工(底部工)	マンホール設置済インバートのみ	箇所		1		
1号マンホール現場削孔費	PRPφ150, 削孔径φ262	箇所		1		
小型マンホール工		式				
小型マンホール工(塩化ビニル製)		式				
小型マンホール工(塩化ビニル製)	2m超～3.5m以下, 本管径150mmおよび200mm	箇所		1		

	小口径ポリホ#蓋 T-25 (除雪対応型)	φ300用、車道用T-25 (除雪対応型)、台座含む	組		1	
付帯工			式			
舗装撤去工			式			
舗装版切断			式			
舗装版切断	アスファルト舗装		m		186	
舗装版破碎			式			
舗装版直接掘削・積込工	アスファルト舗装		m2		217	
殻運搬処理			式			
殻運搬	舗装版破碎、機械積込		m3		11	1.3km
As舗装切断排水運搬費	2tダンプトラック		式			14km
アスファルト廃材処理費	掘削、石黒工建(株)		m3		11	
As舗装切断排水	(株)高岡市衛生公社		t		0.3	186*0.023*0.05*1.3
舗装復旧工 (旧L交通)	100>T		式			
不陸整正			式			
不陸整正	補足材料無し		m2		158	
下層路盤			式			
路盤工 (人力施工)	RC-40, t=20cm, 施工幅1.6m未満		m2		59	
上層路盤			式			
路盤工 (人力施工)	M-40, t=15cm, 施工幅1.6m未満		m2		59	
表層			式			
表層 (車道・路肩部)	1層当り平均仕上り厚50mm		m2		217	
直接工事費			式		1	
共通仮設費			式		1	
技術管理費			式		1	
共通仮設費 (率分)			式		1	
純工事費			式		1	
現場管理費			式		1	
工事原価			式		1	
一般管理費等			式		1	
工事価格			式		1	
消費税相当額			式		1	
工事費			式		1	

補助路線

水道管 (φ50) 同時埋設 L交通 L=62.0 $0.95 \times 0.45 \times 62.0 = 26.5$

32.4

1号マンホール数量計算書

補助路線

路線 番号	マン ホー ル 番 号	マン ホー ル 深	マン ホ ー 底 版 深	マン ホ ー ル ブ ロ ッ ク																				鉄 蓋		底 部 工	削孔工		副管工		ブロック 据付高(m)			備 考
				調 整 金 具		調整リング			片斜壁			直 壁						軀 体 部						底 版	管 径		箇所 数	高 さ	箇所 数	1.20 ～ 3.00	3.01 ～ 4.00	4.01 ～ 5.00		
				25 mm	45 mm	H= 5 cm	H= 10 cm	H= 15 cm	H= 30 cm	H= 45 cm	H= 60 cm	H= 30 cm	H= 60 cm	H= 90 cm	H= 120 cm	H= 150 cm	H= 180 cm	H= 60 cm	H= 90 cm	H= 120 cm	H= 150 cm	H= 180 cm	H= 13 cm											
				個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個		T-14 組	T-25 組	ヶ所	mm	ヶ所	m	ヶ所	
54-3	M54-5-1																							現場 1	φ150	1						補助		
																																補助		
計																							1	φ100 φ150	1									

リブ付塩ビ製小口径マンホール(φ 3 0 0)数量計算書

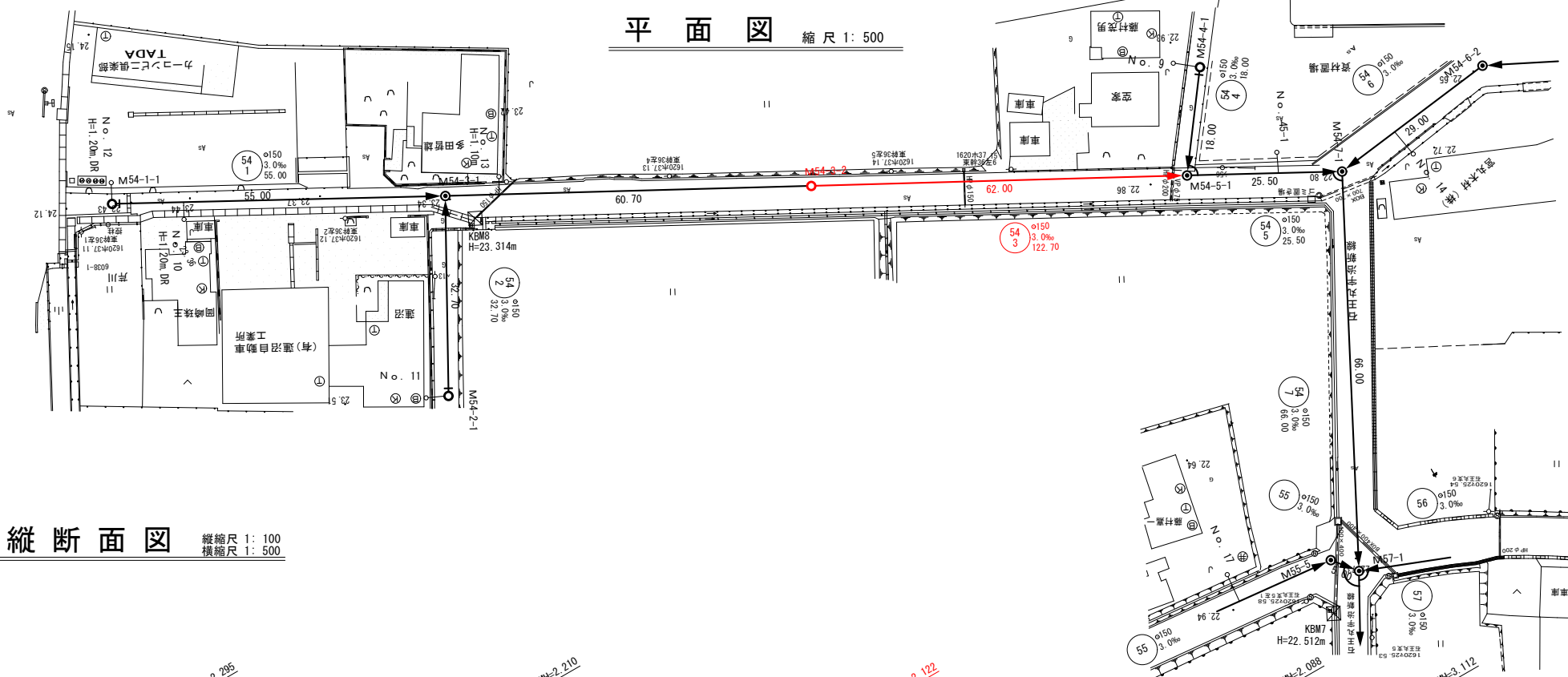
補助路線

管 路 番 号	マン ホ ール 番号	マン ホ ール 深	リブ付塩ビ製小口径インバート 150-300								立 管 300																		蓋			継手		支 管		設置深さ		コ保 ンク護 リ 工 ト	備 考
			ST ストレート	15L 15° 曲り	30L 30° 曲り	45L 45° 曲り	60L 60° 曲り	75L 75° 曲り	90L 90° 曲り	MH マルチ H=1.0	長 さ	MVU 300 (ST, 曲りインバート用)								AHB 300 (マルチインバート用)								防 護 蓋 WPH -30	台 座 TW -30	内 蓋 ITO-R 300	自在 継手 15SR -V150	異径 ソケット 150 -100	リブ 受口 支管	マルチ 支管	2.0m 以下	2.0m 超			
												MH用		KDRS -PRP 300 -150	90MHR 300 -150																								
m	個	個	個	個	個	個	個	個	m	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	本	個	個	個	個	個	個	ヶ所	ヶ所	ヶ所						
54-3	M54-3-2	2.122	1								1.737					1										1						1			補助				
合 計			1												1											1	1	1	1				1						

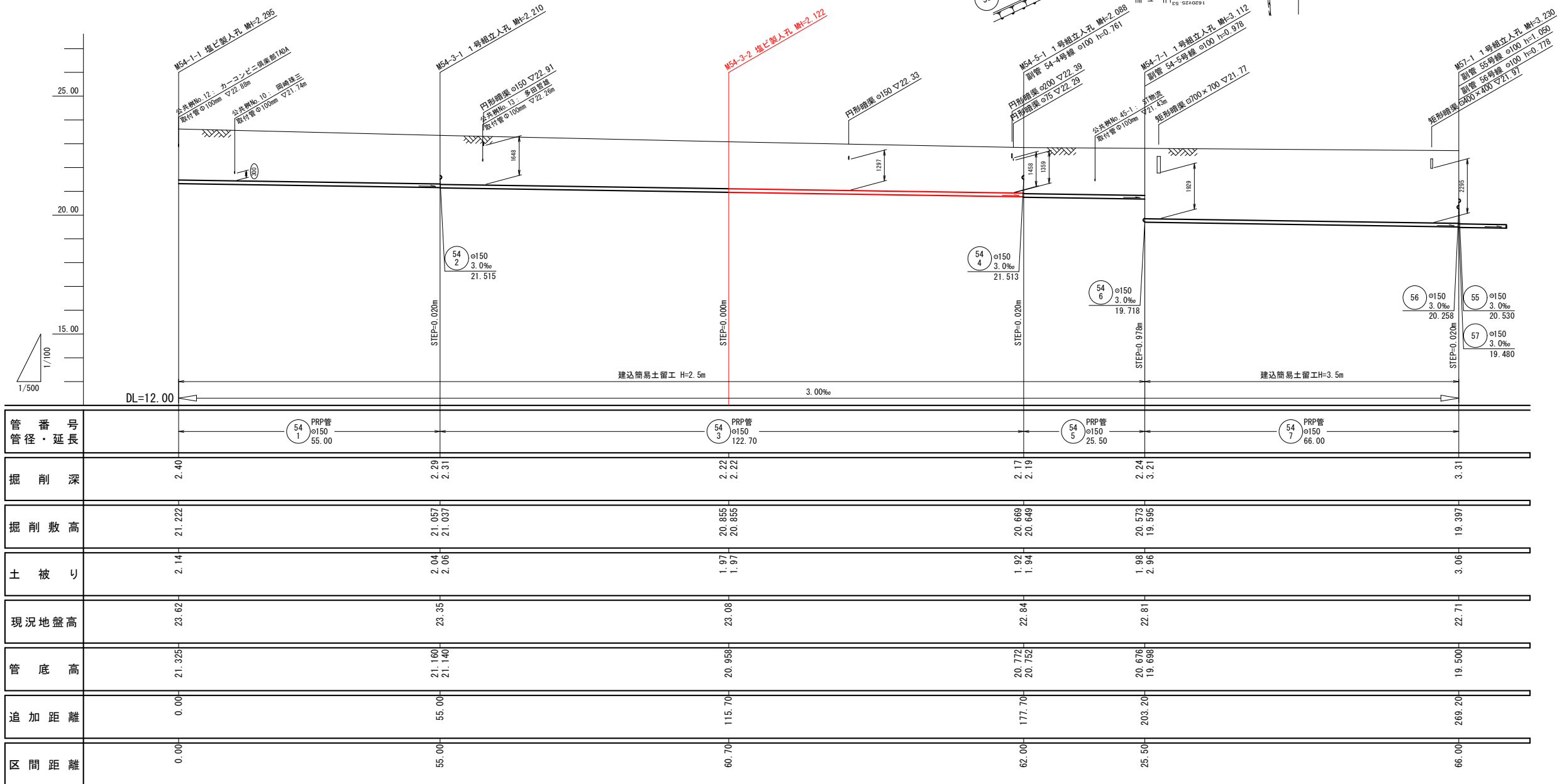
L交通

上段：道路左側
下段：道路右側

平面図 縮尺 1: 500



縦断面図 縦縮尺 1: 100
横縮尺 1: 500



凡 例	
記 号	名 称
---	既 設 管 路
—●—	計 画 管 路
—○—	得 来 計 画
●	1号マンホール
②	2号マンホール
○	塩ビ製マンホール
●	副管付マンホール
Ⓟ	マンホール形式ポンプ場 (2号マンホール)
○	汚水樹及取付管 (今回施工)
●	汚水樹及取付管 (将来施工)
H=0.80m, DR	樹深、底抜きタイプ
100	管 番 号
PRP φ150 i=3.0% 20.00	管径・勾配・延長

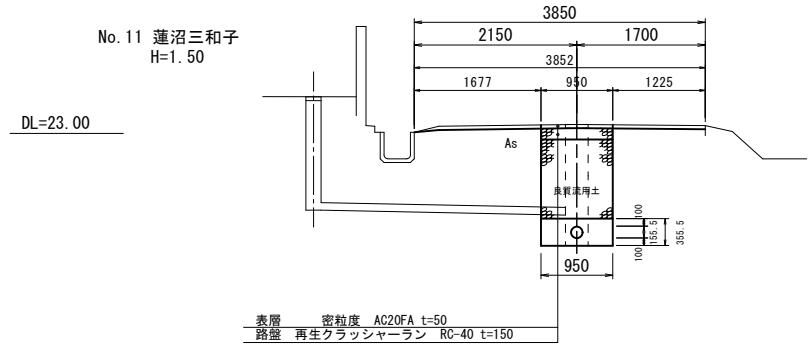
コントロール

管 記 号 表

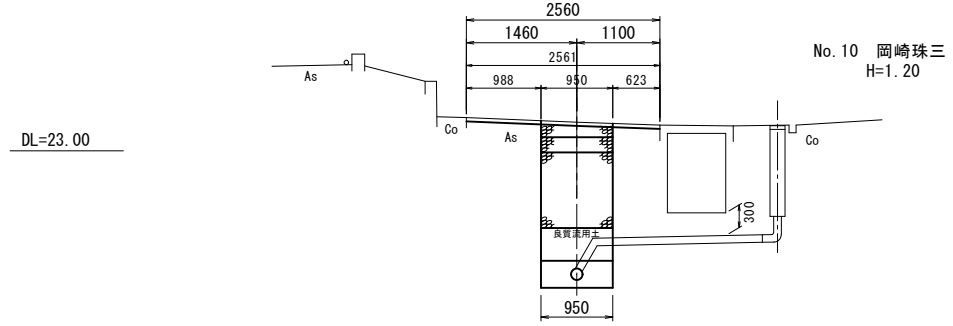
54 1	54 3	54 5	54 7

工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 石王丸地区管布設その4工事		
図 面 名	平面・縦断面図 (1/2)		
縮 尺	図 示	図面番号	1 / 8
作成年月日	令和4年6月		
課 長	係 長	照 査	設 計
小 矢 部 市 上 下 水 道 課			

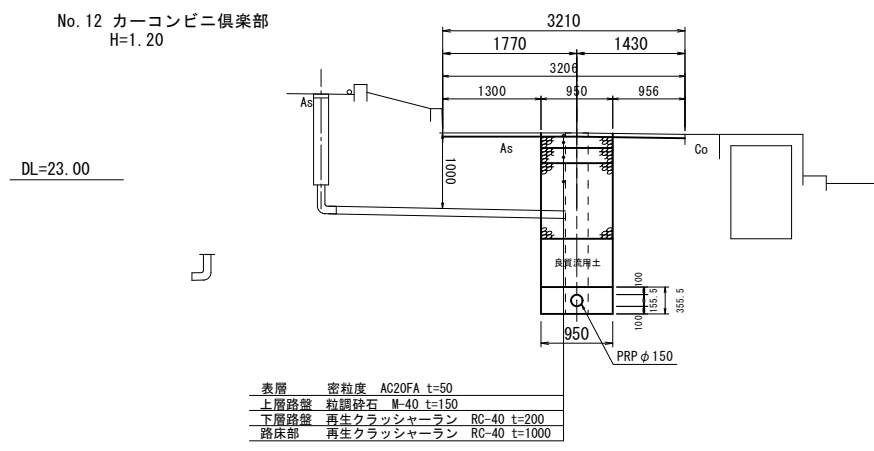
M54-2-1 (農道As)
GH=23.12
FH=21.613



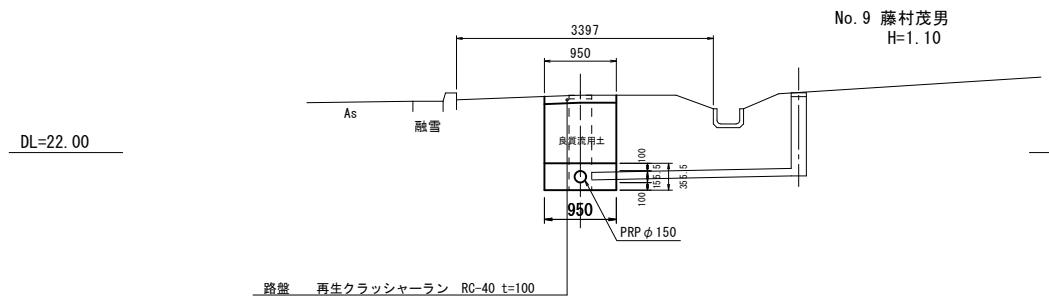
M54-1-1+12.0m (市道L交通)
GH=23.38
FH=21.289



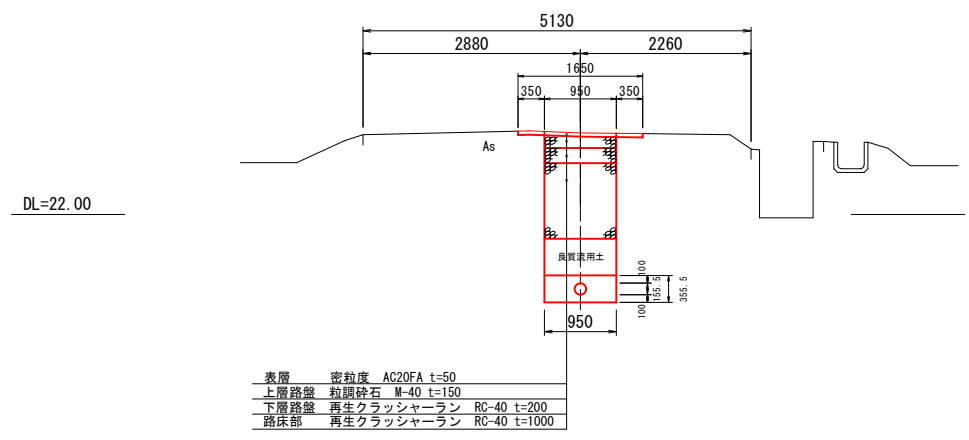
M54-1-1 (市道L交通)
GH=23.62
FH=21.325



M54-4-1 (Gr)
GH=22.72
FH=21.567



M54-3-2 (市道L交通)
GH=23.08
FH=20.958



管 番 号 表

54-1	54-2	54-3
54-4		

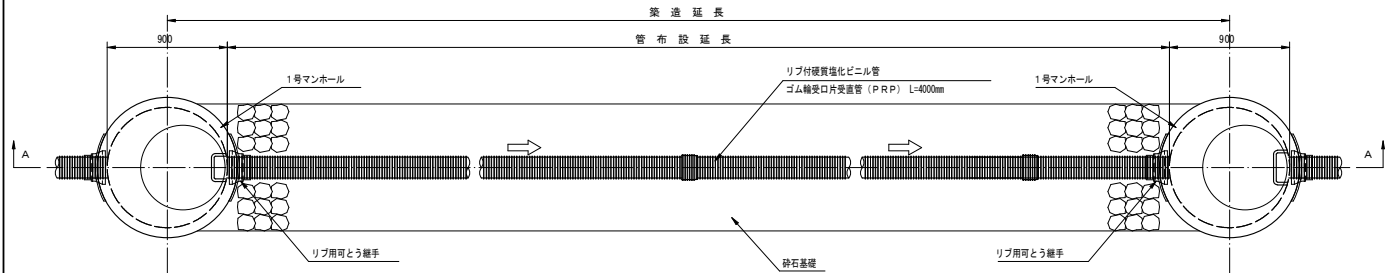
工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 石王丸地区管布設その4工事		
図 面 名	横 断 面 図 (10/13)		
縮 尺	1:50	図面番号	2/8
作成年月日	令和4年6月		
課 長	係 長	照 査	設 計
小 矢 部 市 上 下 水 道 課			

管渠標準配管図

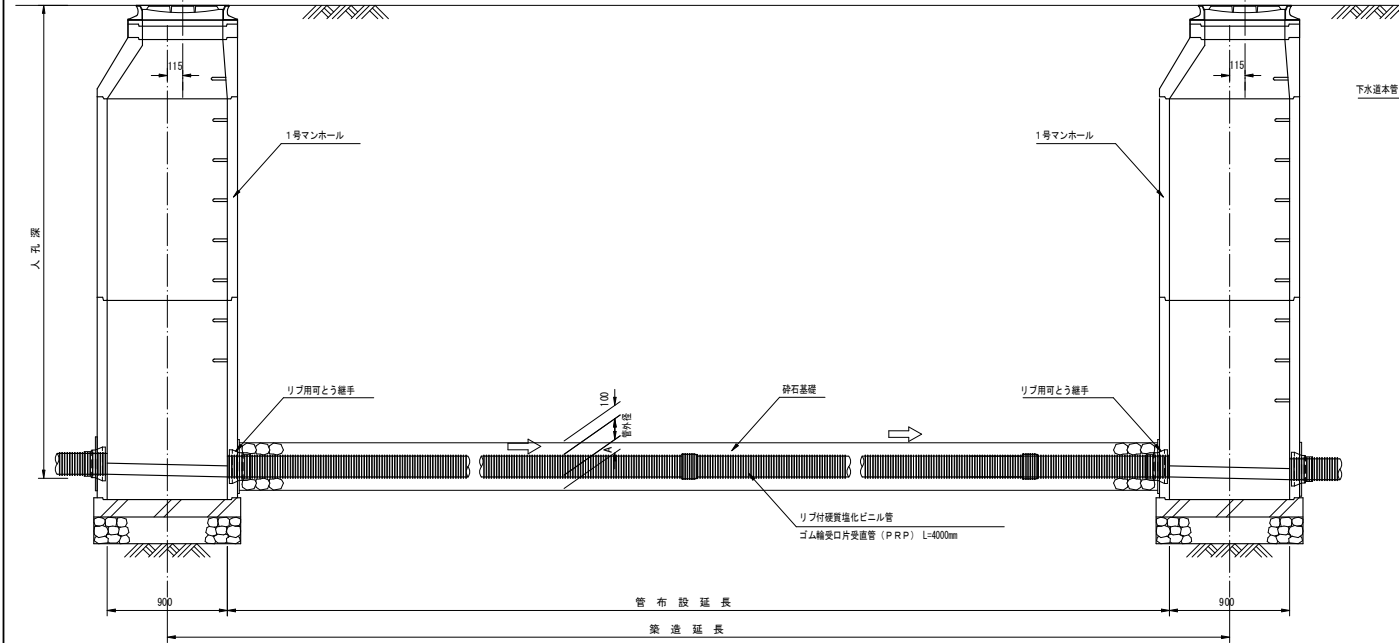
S=1 : 20

(リブ付硬質塩化ビニル管)

平面図



A-A断面図

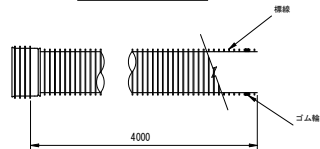


リブ付硬質塩化ビニル管寸法図

断面図



側面図



寸法表

記号	呼び径	DR	D	d	A
PRP	150	171.0	155.5	150	100
PRP	200	228.8	205.5	200	100
PRP	250	286.2	256.1	250	150
PRP	300	343.6	307.1	300	150

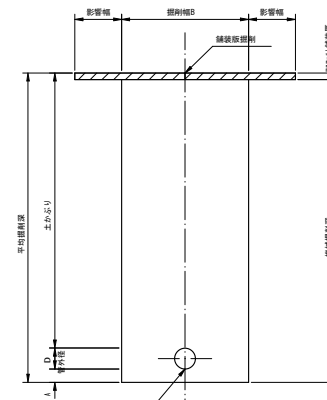
(mm)

本管土工標準図

S=1 : 20

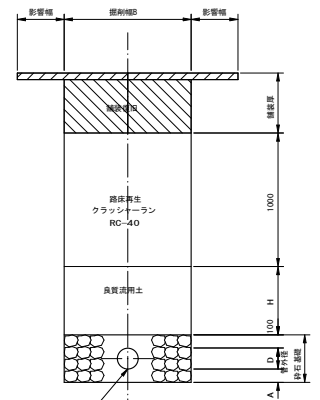
車道部

掘削形態



下水道本管リブ付硬質塩化ビニル管

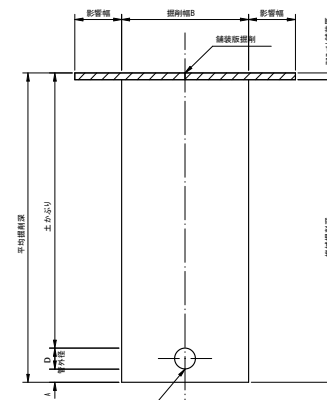
埋戻形態



下水道本管リブ付硬質塩化ビニル管

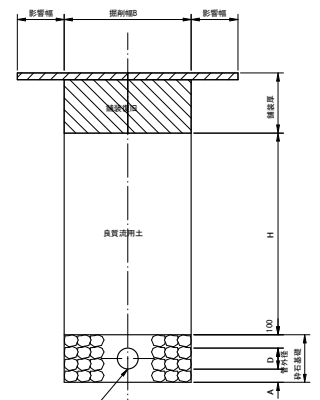
非車道部

掘削形態



下水道本管リブ付硬質塩化ビニル管

埋戻形態



下水道本管リブ付硬質塩化ビニル管

掘削幅寸法表 (B)

管径	管径	掘削幅B	単位 (mm)
PRP	150	950	
	200	1000	
	250	1050	
	300	1100	

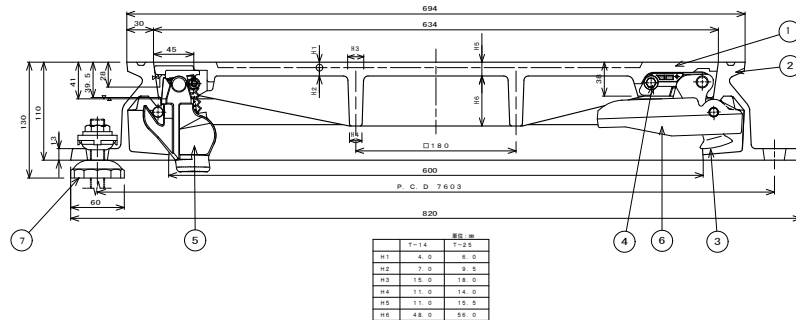
工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道石王丸地区管布設その4工事		
図面名	管渠標準配管図・本管土工標準図		
縮尺	S=1:20	図面番号	3/8
作成年月日	令和4年6月		
課長	係長	調査	設計
小矢部市上下水道課			

マンホール蓋構造図（参考図）

S=1：3

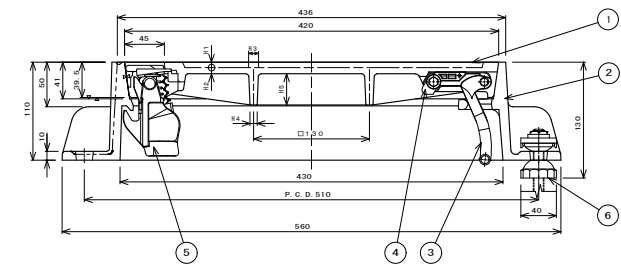
1号マンホール

カバー、フレーム断面図



小口径マンホール

カバー、フレーム断面図



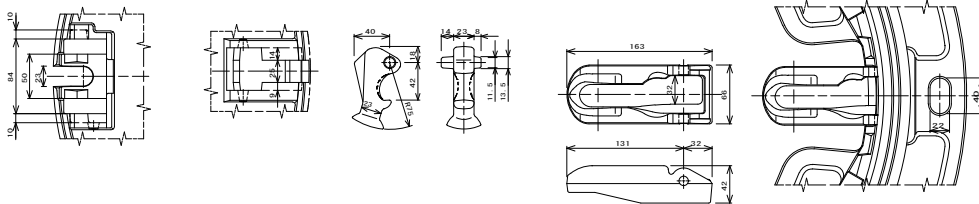
シールロック取付座詳細図

コネクタ取付座詳細図

③ コネクタ詳細図

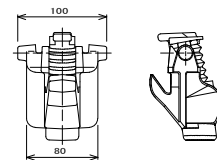
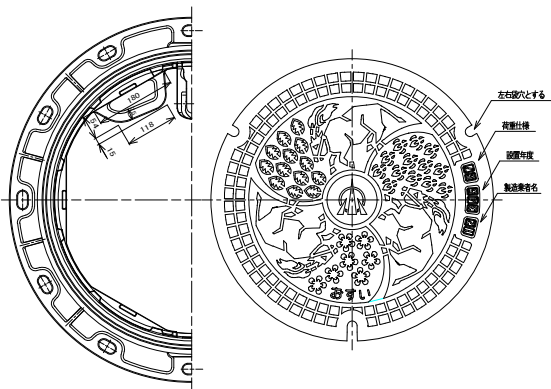
⑥ コネクタガイド詳細図

フレーム、コネクタガイド取付詳細図



② フレーム平面図

① カバー平面図



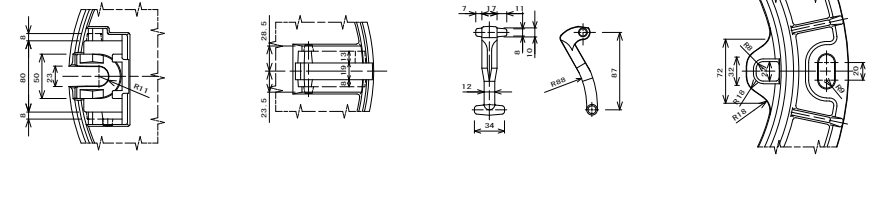
1	カバー(蓋)	FD2700	1	
2	フレーム(枠)	FD2600	1	
3	コネクタ(継手)	FD2600	1	
4	シール	Y10	1	8' 8' 1/2' (1/2')
5	シール付	Y2000	1	8' 8' 1/2' (1/2')
6	コネクタ付	FD2600	1	取付部品
7	ADJY-5887	1700-48	3	

シールロック取付座詳細図

コネクタ取付座詳細図

③ コネクタ詳細図

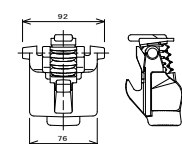
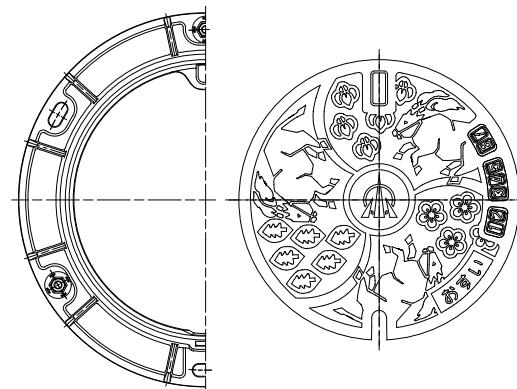
コネクタ受け部詳細図



② フレーム平面図

① カバー平面図

⑤ シールロック詳細図



1	カバー(蓋)	FD2700	1	
2	フレーム(枠)	FD2600	1	
3	コネクタ(継手)	FD2600	1	
4	シール	Y10	1	8' 8' 1/2' (1/2')
5	シール付	Y2000	1	8' 8' 1/2' (1/2')
6	ADJY-5887	1700-48	3	

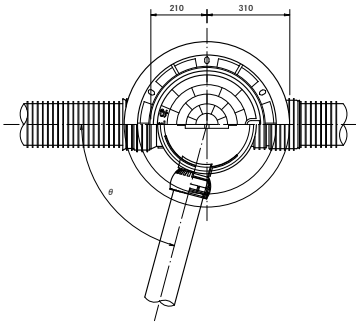
進入水防止構造（防水型）、不法投棄防止構造
で関係担当以外にはたやすく開蓋出来ない構造となっていること。

日本グランドマンホール工業会規格及び
小矢部市グラウンドマンホール性能仕様と同等以上のものとする。

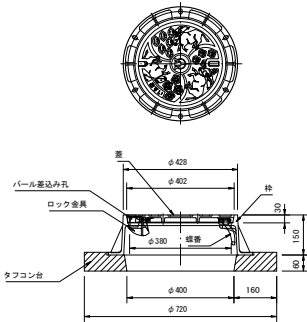
工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 石王丸地区管布設その4工事		
図 面 名	マンホール蓋構造図（参考図）		
縮 尺	S=1:3	図面番号	4 / 8
作成年月日	令和4年6月		
課 長	係 長	調 査	設 計
小 矢 部 市 上 下 水 道 課			

塩ビ製小口径マンホール(φ150-300)構造図 (N0.1) S=1:10

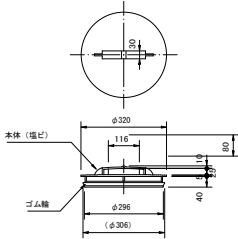
マルチタイプ



荷重用保護鉄蓋 (T-14)

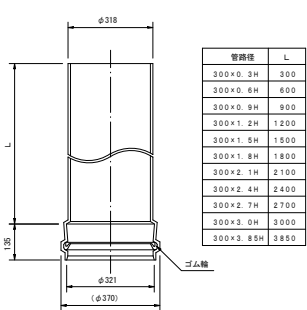


内 蓋

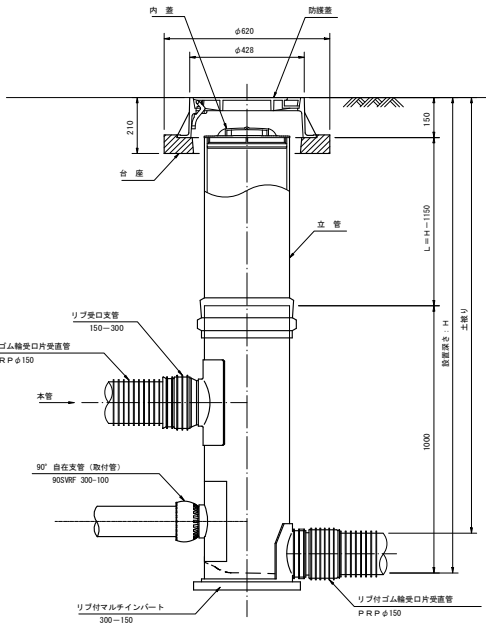
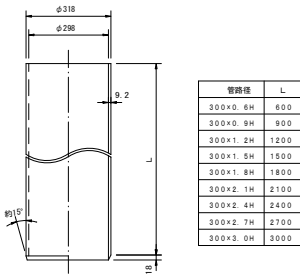


立 管

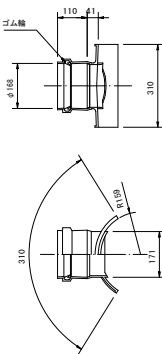
AHB 300



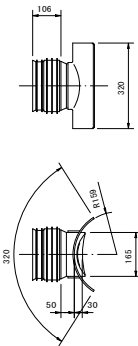
MVU 300



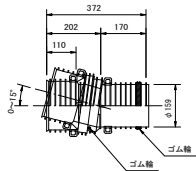
マルチ支管
300-150



リブ受口支管
150-300



自在継手
150

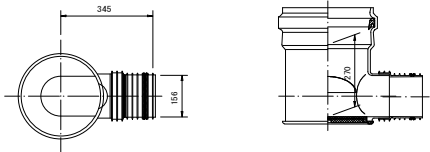


工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 石王丸地区管布設その4工事		
図 面 名	塩ビ製小口径φ150-φ300構造図 (No.1)		
縮 尺	S=1:10	図面番号	5 / 8
作成年月日	令和4年6月		
課 長	係 長	照 査	設 計
小 矢 部 市 上 下 水 道 課			

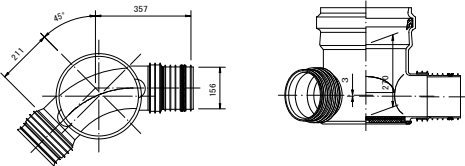
塩ビ製小口径マンホール(φ150-300)構造図 (No. 2) S=1:10

リブ付小口径マンホール

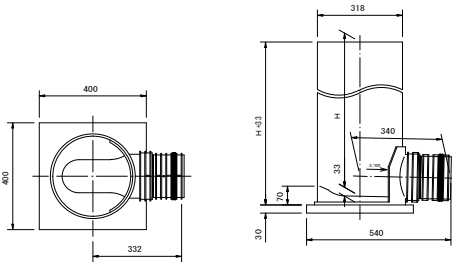
起点インバート



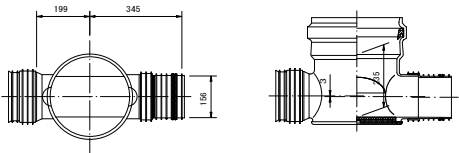
曲点インバート
45° 曲り



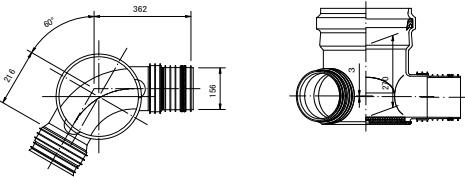
マルチインバート



中間点インバート



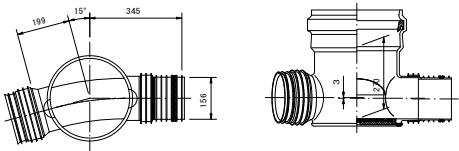
曲点インバート
60° 曲り



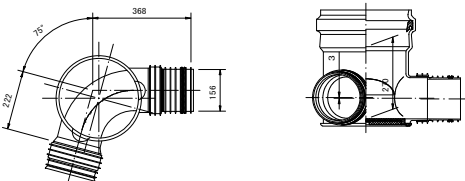
呼び径	H
150-300	600 ㎜
	800 ㎜
	1000
	1200 ㎜
	1400 ㎜
	1600
	1800 ㎜
	2000 ㎜

※は受注生産品です。

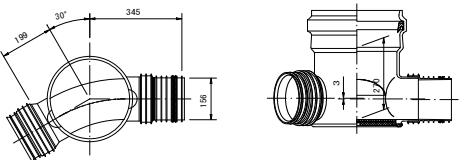
曲点インバート
15° 曲り



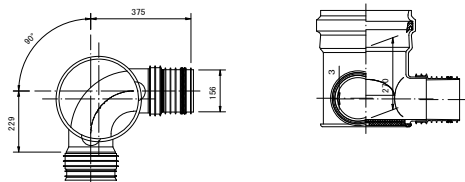
曲点インバート
75° 曲り



曲点インバート
30° 曲り



曲点インバート
90° 曲り



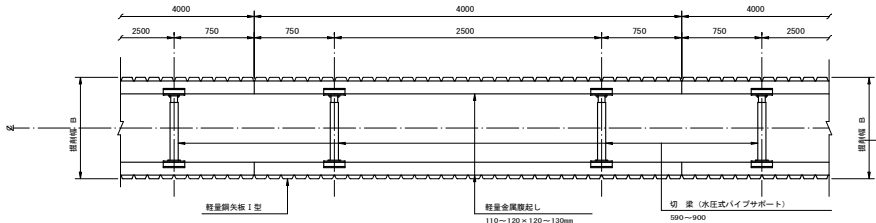
工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 石王丸地区管布設その4工事		
図 面 名	塩ビ製小口径マンホール(φ150-300)構造図 (No. 2)		
縮 尺	S=1:10	図面番号	6 / 8
作成年月日	令和4年6月		
課 長	係 長	照 査	設 計
小 矢 部 市 上 下 水 道 課			

軽量鋼矢板建込工標準図

S=1 : 25

平面図

(掘削深 2.5m<H≦3.8m)

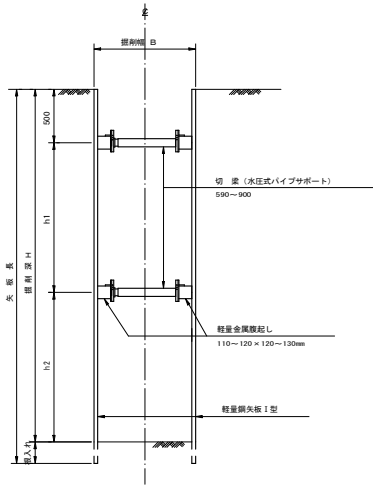


断面図

(掘削深 2.5m<H≦3.8m)

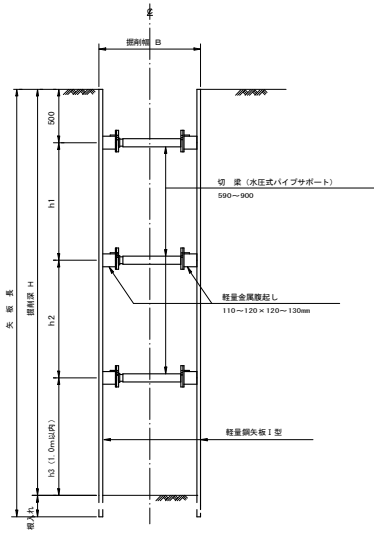
(切梁数2段)

(掘削深 2.5m<H≦3.15m)



(切梁数3段)

(掘削深 3.15m<H≦3.8m)



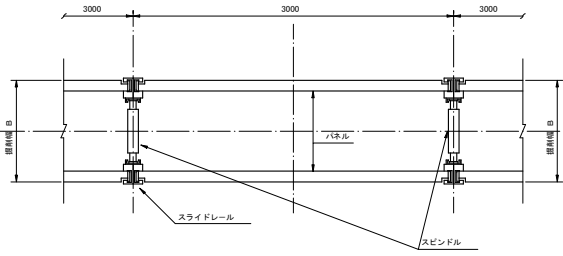
- ※注 1. 最小根入れ長は、20m以上確保すること。
2. h1とh2の寸法は、おおむねh1=h2程度に確保すること。

建込簡易土留工標準図

S=1 : 25

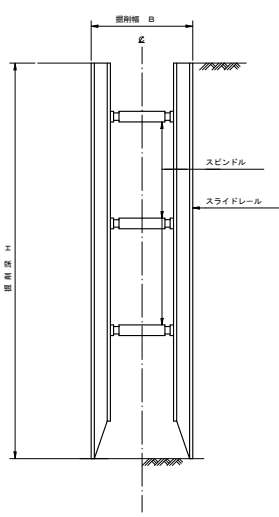
平面図

(掘削深 1.5m≦H≦2.5m, 3.8m<H<5.0m)



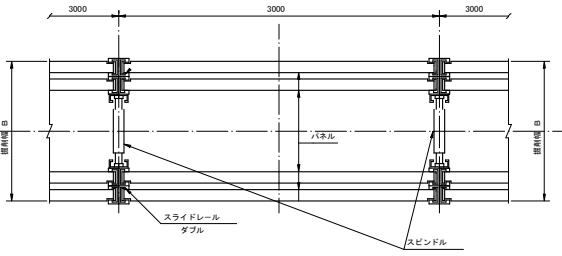
断面図

(掘削深 1.5m≦H≦2.5m, 3.8m<H<5.0m)



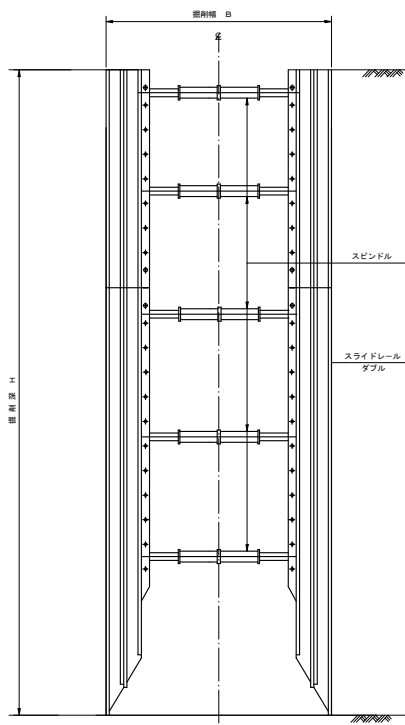
平面図

(掘削深 5.0m≦H≦6.0m)
注) パネルは、断面係数255cm³/mを使用すること。



断面図

(掘削深 5.0m≦H≦6.0m)
注) パネルは、断面係数255cm³/mを使用すること。

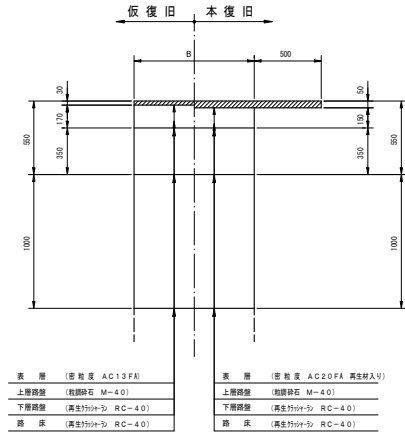


工 事 名	小矢部市特定環境保全公共下水道 石王丸地区管布設その4工事		
図 面 名	軽量鋼矢板建込工標準図 建込簡易土留工標準図		
縮 尺	S=1/25	図面番号	7/8
作成年月日	令和4年6月		
課 長	係 長	調 査	設 計
小 矢 部 市	上 下 水 道 課	製 図	

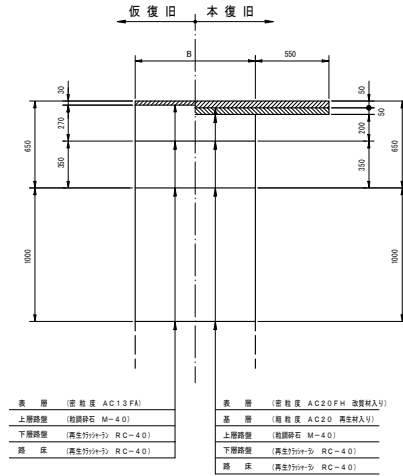
舗装復旧工断面図

S=1 : 20

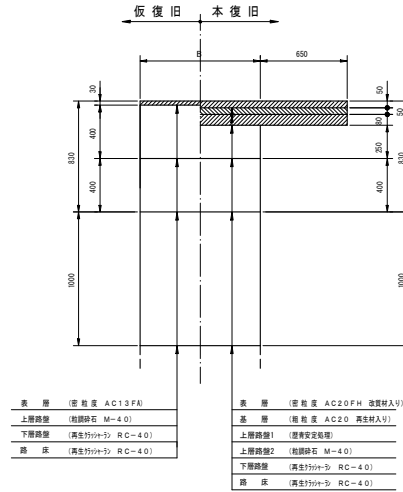
A 交通



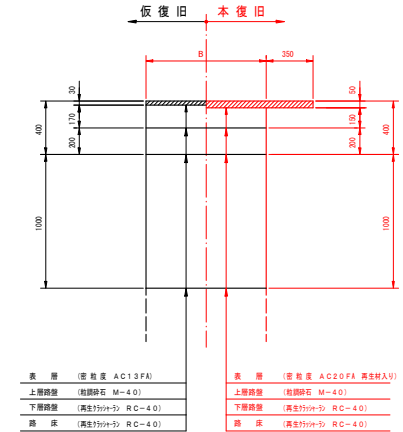
B 交通



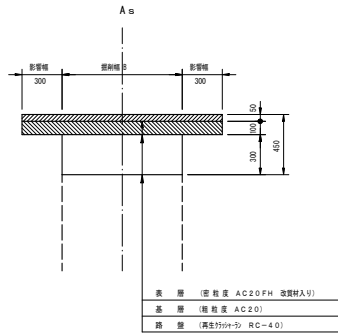
C 交通



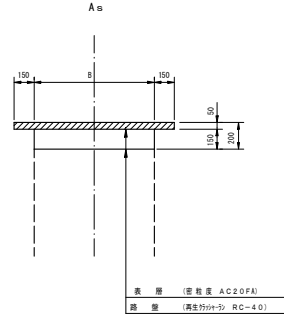
L 交通



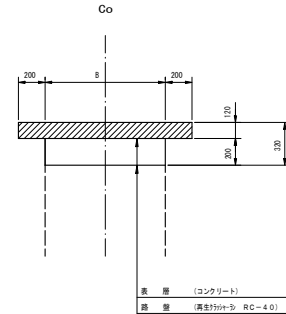
国道歩道乗入部



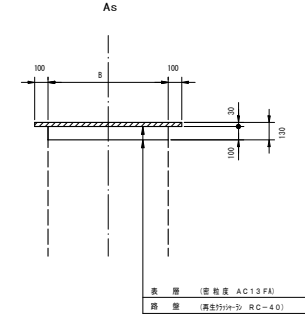
農道



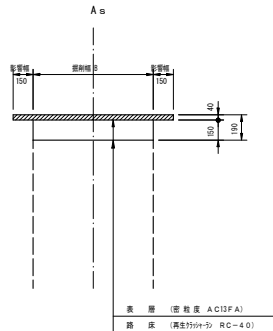
農道



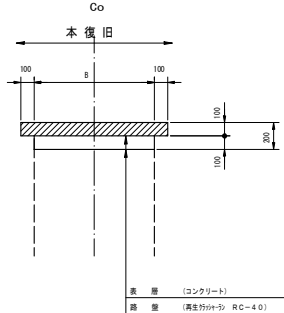
宅道



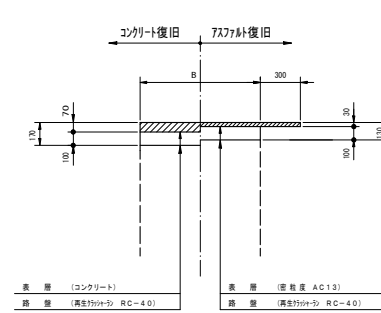
国道歩道部



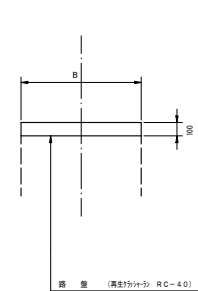
宅道



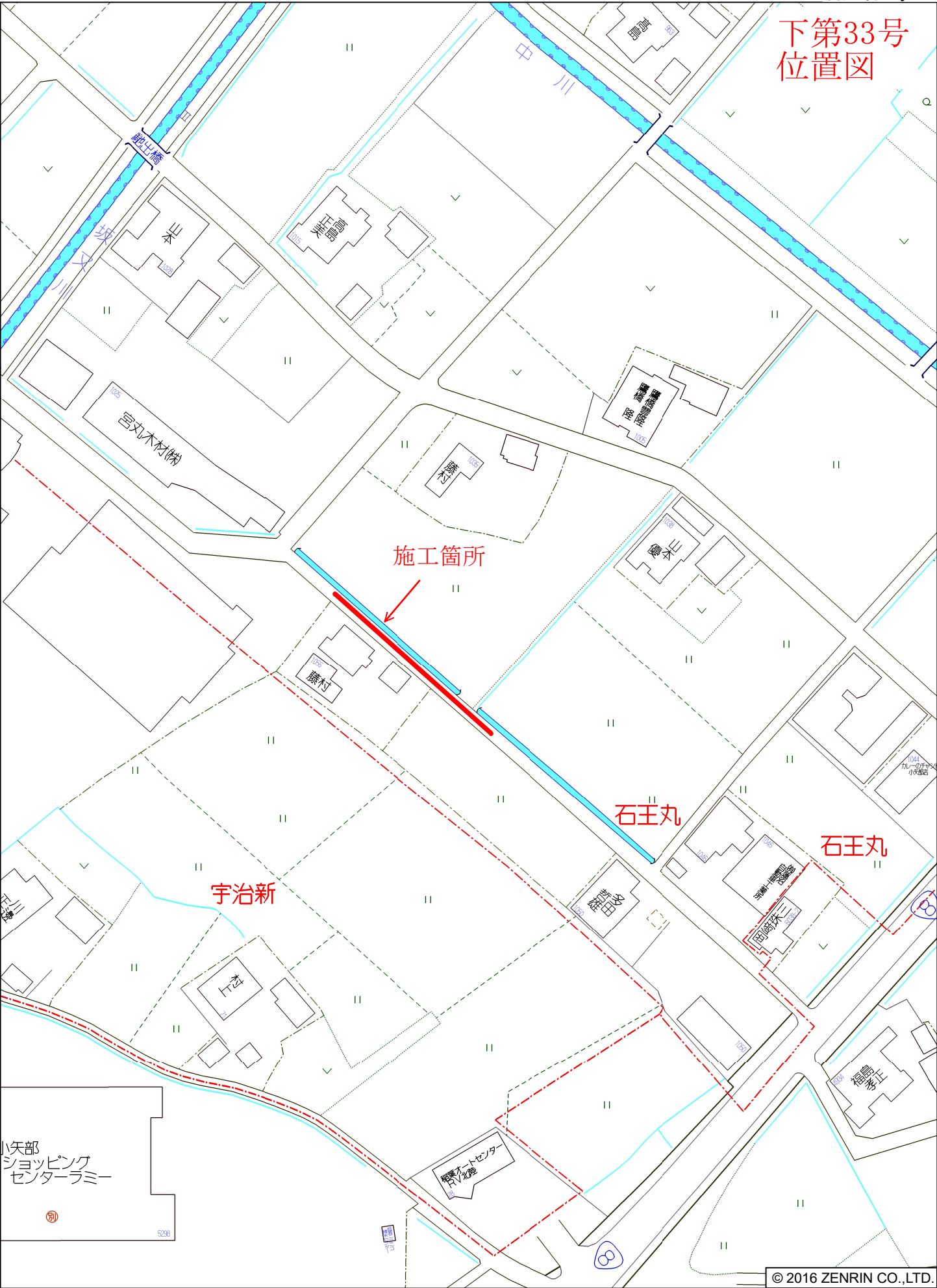
歩道部・歩道乗入部



未舗装部



工事名	小矢部市特定環境保全公共下水道石王丸地区管布設その4工事		
図面名	舗装復旧工断面図	図面番号	8
縮尺	S=1:20	図面番号	8
作成年月日	令和4年6月		
課長	係長	調査	設計
小矢部市上下水道課			



小矢部市石王丸付近